

愛知民報

2017年
4月9日
第2346号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052)251-2925 FAX(052)261-6063
定価 月400円 郵送料164円 1部100円
毎週日曜日発行(第5日曜日は休刊)
1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報を
周りの人に

名古屋市長選 9日告示

2期8年の河村市政の転換で 市民主役の名古屋を

日本共産党

いわき氏支援

9日告示される名古屋市長選挙は23日に開票を迎えます。3期目をめざす河村たかし市長と弁護士で前副市長のいわき正光(まさてる)氏との一騎打ちの様相です。日本共産党は、河村市政を転換し市民が主人公の名古屋市政をつくるため、いわき氏への自主的支援を決め、宣伝・支持拡大に全力で取り組んでいます。

金持ち優遇廃止

河村市長が進めてきた一律5%減税は、大企業や富裕層が恩恵を受ける一方で、市民の半分以上が減税の対象にならず、受けていても月500円以下という人が多数。減税はくらし・福祉切り捨ての「行政改革」を進めるテコにされました。いわき氏は一律減税の

廃止を訴えています。

4つのゼロ

河村市政は、くらし・福祉に冷たい市政です。小学校給食調理業務の委託化、市立の病院、保育園の廃止・民営化を進め、介護保険料、国民健康保険料は高いままで。いわき氏は、「暮らしやすい、住みやすい名古屋にしたい」と、福祉・教

木造化再検討

河村市長は、市民が急ぐ必要がないとした名古屋城天守閣木造化に固

執。県が実現不可能とした名古屋港空見ふ頭への大規模国際展示場を建設しようとしています。

憲法を守る

河村市長は憲法9条を敵視し、過去の侵略戦争を肯定する態度も。いわき氏は「子どもの人権を守る活動の原点は憲法25条、その実現のために9条が大事」との態度を示しています。

「絶対に勝つ」

いわき正光氏

9日に告示日が迫った名古屋市長選挙に向け、いわき正光氏の勝利をめざす決起集会が4日、名古屋熱田区でおこなわれ約200人が参加しました。同氏との要求・政策懇談会を進めてきた「市政に春を呼ぶイキイキ！わくわく実行委員会」の主催。いわき氏は「名古屋を変えるには市長を変えなければいけない。市民に対する説明責任がある大事業。絶対に急がない」と述べました。



街頭で市政刷新の決意を語る、いわき正光さん。4日、名古屋熱田区

弁護士・前名古屋市副市長

まさてる

いわき正光 さん



いわき正光氏を迎えておこなわれた「市政に春を呼ぶイキイキ！わくわく決起集会」=4日、名古屋熱田区